

夢と光と

Vol.3

令和7年4月1日発行

小牧市観光協会は昭和60(1985)年に設立されました。当初は、独立した機関ではなく、市役所の担当課を事務局としていました。ほぼ休眠状態で、会員数も少ない状況が続いておりました。どちらかと言えば「小牧市は内陸工業地帯」という位置づけで、観光協会の必要性を見つけ出せずにいたのかもしれない。

織田信長が築いた小牧山城石垣の発見など全国から小牧に注目が集まる中、また、市からは小牧山城築城450年記念事業などが打ち出される中、前会長・伊藤裕康氏が「独立した観光協会をつくらう」と尽力し、平成24(2012)年7月、小牧駅構内に駅前観光案内所が設置されました。翌年4月に、小牧市観光協会事務局を独立設置。5月には都市センター内にあった駅前観光案内所を移設し、現在の場所に。平成28(2016)年には法人化され一般社団法人になり、旅行業に関する自主財源も確保することができました。

小牧市には、街の中心部に「小牧山城」があります。信長・秀吉・家康の三英傑が揃ったのは、歴史上希少なスポットです。そして、空港があり、3大高速道路が結束する交通の要所でもある小牧。このような地の利を活かしながら、小牧山城をブラッシュアップして活性化を図り、「まちづくり」、「観光」に繋がるよ

う市と連携を取っていきたくと考えています。

現在、観光協会は、小牧山城のPRはもちろん、田縣神社や間々乳観音などの観光スポットのPR、名古屋コーチン、観光協会推奨品など観光物産のPR、情報発信イベント出展など総合的に広がりをもせています。そして、人の交流、知識情報の集まる開かれた場所であり続けたいと思っています。

私が就任した時には会員が130人程度でした。「会員を増やそう!1000人を目標」という目標はまだ道半ばですが、会員数は大幅に増加し、目標を達することができると確信しています。

今年は、小牧市制施行70周年の年です。観光協会もさまざまな事業で70周年を盛り上げていきます。そして、これからも市や商工会議所、文化振興団体等と連携し、観光を活かしたまちづくりの推進に取り組んでまいります。

どうぞ、皆様には継続的なサポート、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小牧市観光協会 会長

松浦 秀則

あおい交通株式会社
代表取締役

「観光名所・小牧」は これからも発展を続けます

小牧市制施行70周年記念事業

「小牧バル」開催決定!

平成25年度、小牧山城築城450年記念事業として初めて開催され、平成28年まで4回、開催された飲食店の周遊イベント「小牧バル」が、9年ぶりにパワーアップして帰ってきます。今回は「地域資源の育成・魅力向上」、「観光スポットとしての環境整備」への取り組み、そして、市制施行70周年記念事業として実施します。実施時期は、今秋を予定しています。会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。また、詳細につきましては、決まり次第、順次、ホームページなどでご報告させていただきます。



新着
情報

各委員会の委員長からメッセージ

小牧の観光にとって必要だと思うことを一言で表現してもらいました。



物産委員長

松浦 裕計さん

(株式会社松浦利右衛門商店 代表取締役)



観光では「見る」と「買う」はセットで必要なので、「小牧の土産」が、一か所に集結している場所があればいいな、と思っています。委員長として推奨品の選定会に参加しました。市内外にもっとPRすることや、多くの店や企業が参加できるよう一定のルール作りなども必要だと思いました。

「楽しそう」

「楽しい」ではなく「しそう」から想像される「何かあるかも」とか「行ってみようかな」というワクワク感を伝えたい。

PR委員長

田島 英人さん

(田島段ボール株式会社 代表取締役)



イベントに参加して感じたことは、小牧の認知度がまだまだ低いこと。インスタなどSNSを効果的に利用することや単独の観光地をPRするのではなく、ルート化して全体をPRするなど、ツールや方法などを変えてさまざまなアプローチを試していく必要を感じました。今年度、議論を深めていきたいと思っています。

とう「逗」

小牧を素通りしないようにとどまってもらい、滞在してもらいたいと思いました。

イベント委員長

肥田野 良政さん

(ドリフ株式会社 代表取締役)



市外の人を小牧に呼び込む「観光めぐり」バスツアーを企画しています。通常では体験できないような特別な催しを盛り込み、小牧の魅力を最大限PRしてみたいと思っています。イベントは一過性と言われがちですが、参加者に「小牧の魅力」をリサーチして、情報を構築し、次に繋がるツールとして活用していきます。

「挑」

思い切ってやってみる。今までやってこなかったことに挑んでいきたいと考えています。

観光ボランティアガイド紹介

観光協会では小牧の観光名所をガイドしていただく観光ボランティアガイドさんが活動しています。心強いガイドの皆さんを紹介します。

クイズが大好きという川崎昭さん。クイズ感覚で受験した日本城郭検定2級が一発合格！定年退職後は、知識を活かせる仕事をしたいと選んだ仕事が「れきしるこまき」でのガイド。翌年には、観光協会のボランティアガイドとしての活動も始めました。現在は、日本城郭検定1級と信長戦国歴史検定2級の資格を取得し、さらに活躍の幅を広げます。

小牧山に来た人にガイドをするだけでなく、シニアの人たちの集まりや城をテーマにしたイベント会場で解説をして、より多くの人に小牧山城の魅力を発信しています。「小牧の人は、近すぎて小牧山の素晴らしい魅力に気付いていないのかもしれないね」と、話します。

目下、市の観光地全体をガイドできるよう勉強中とのことで、頼もしさ100%です。



川崎 昭さん
観光ボランティアガイド

～観光協会から～

小牧山城だけでなく全国の城の知識があるので説得力のある解説が一番の魅力ですね。観光協会のイベントなどにも参加してもらい、いつも助けてもらっています。

よろしくお願いします！

～新職員紹介～

岩越 真穂 さん



小牧市生まれ、小牧市育ちです。歴史や観光など熟知していたわけではなかったのですが、この仕事に魅力を感じて転職を決意。昨年11月から事務局員として、事務全般に加え、ボランティアの方々との調整、SNSの更新、会議への参加などに従事しています。まだまだ勉強中ですが、毎日、楽しく働いてい

ます。これからは商品開発やイベント企画など挑戦していき、全国に小牧をPRしていきたいと思っています。また、会議などで多くの意見が出ますが、考え方が違うことを学びながら、皆さんの意見を繋いでいくことができるよう努力していきます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

令和6年度

活動報告

令和6年 9月21日(土)

こまき信長夢夜会 (小牧山)



織田信長が現代に生きていたら、どんな夜会を開くのでしょうか…をテーマに今年も開催しました! 情熱的なサルサやJazzなどのステージ、会場内を彩るライトアップやグルメ、野点など “おもてなし”の数々で来場者を楽しんでもらいました!

令和6年 10月26日(土)、27日(日)

小牧市民まつり～楽市楽座～ (小牧山)



小牧市民まつり・小牧山会場での楽市楽座に出店しました!各地の美味しいものが集まる中、地元小牧のPRのため、小牧の織田信長と影忍が駆けつけ、グリーディングなどを行いました!



令和6年 8月10日(土)～12日(月)

大阪お城フェス2024 (大阪市 グランフロント大阪)



全国各地の歴史的に重要な舞台となった城郭が出演し、全国のお城好きや歴史ファンが集う博覧会(入場料1,600円)にブース出展しました。開催初年度より出展しており今回で3回目。

入場者数は、7,371名(昨年7,887名)。日向灘(宮崎県)を震源とする地震により「南海トラフ地震臨時情報」発表の影響があり、初日は前年度から1,000名少ない2,000名の来場者数となり地元大阪の方が多く感じました。

城郭考古学者で、名古屋市立大学教授の千田嘉博さんが、シンポジウムで小牧山城について解説したので、終了後に小牧山城ブースに来場者が殺到しました。令和8年の大河「豊臣兄弟」はまだ認知されていませんでした。

令和6年 12月7日(土)、8日(日)

山城へ行こう! 2024 (岐阜県可児市 広美地区センター)



岐阜県を中心とした山城が出展するイベント(入場無料)で、武将隊の演武・学識者(春風亭昇太、中井均、加藤理文)らによるトークショーなどのステージ、城跡紹介ブース等がありました。メイン会場の「美濃・尾張のシロを攻略するぞ!」では、小牧市、日進市が出展(愛知県内では)し、日進市岩崎城学芸員・内貴氏と共に「小牧・長久手の合戦」を大々的にPRしました。



今年は12月に開催されたので、雪の舞う中の出展となりましたが、ゲストが豪華なこともあり地元客が多い中、関西や関東からの参加者も目立ちました。

令和6年 12月21日(土)、22日(日)

お城EXPO2024 (横浜市 パシフィコ横浜ノース)



PR委員会が出展しました!!! 全国のお城が参加する日本最大のお城・武将関連博覧会。城郭文化の振興と発展やお城好きの方々との交流を目的に2016年から開催されているお城の祭典「全国のお城が参加する日本最大のお城・武将関連博覧会」。来場者数が昨年の18,088名から20,754名に増え、歴代最多となりました。大河ドラマ「どうする家康」放映効果で昨年も最多人数を更新したが、今回さらに上回る結果となりました。テーマが「小牧・長久手の合戦」であり各ステージで小牧山城が話題の中心となり、当ブースは訪れるお城ファンで熱気に包まれました。まだ大河ドラマ「豊臣兄弟」への関心はこれからですが、しばらく戦国熱は続くと思われます!

《今年度もできる限りさまざまなイベントに出展し、小牧をPRしていきます!》

小牧山城信長ツツジ香



春になると小牧山に咲き乱れるツツジ、信長公も楽しんだであろうツツジの風情を思い浮かべながら、信長公が好んだ沈香の香木を調合し、ツツジの香りと合わせて仕上げました。香りにのせて古の時代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

(1本)1,320円(税込)

《製造者》心香堂(ここうどう)

住所:小牧市新町1-239-3

電話:0568-42-0050

《購入方法》オンライン販売

小牧市観光協会推奨品紹介

新しく認定された「小牧を代表するお土産」を紹介いたします。



コーチンガレット

濃厚でコクのある名古屋コーチン卵の卵黄を使い、三河本みりんとするみパウダーで、深みを出したTOKIWA自慢のオリジナルガレットです。サクサクの食感とほんのり効いた塩味、後を引く美味しさがたまりません。

(1缶)2,484円(税込)

《製造者》パティスリートキワ

住所:小牧市常盤3-160

電話:0568-39-6632

《購入方法》店頭



小牧山城 石垣まんじゅう

令和6年4月にお目見えした信長の石垣をイメージしたお饅頭です。焼き菓子の生地に餡を包み、一つ一つの形を楕円形に成形、石垣感ができるように形取り焼き上げています。荒々しい見た目と繊細で上品な甘さの餡のギャップも楽しんでください。

(1個)250円(税込)

《製造者》糸びす屋

住所:小牧市池之内658-1

電話:0568-79-8106

《購入方法》店頭



キャラクターパネル貸出します!

NHK「チョコちゃんに叱られる!」チョコちゃん等のデザインを手掛ける地元出身のイラストレーター・「オオシカケイイチ」氏が手掛けた小牧山城PRキャラクター「小牧山城天下とり隊」がパネルになりました!



《事務局から》

随時貸出しておりますのでご希望の方はご一報ください。

小牧駅前観光案内所にガチャガチャを導入しました

時期:令和7年2月1日~

料金:1回 300円

内容物:マグネット・バッジなど、小牧山城や天下とり隊のグッズが入っています。当たりもあります!

《事務局から》

導入以後小さいお子様からマニアなおじさままで多くの方が利用いただいています!「遊び心があって良いね」と常連になった方もいらっしゃるほどです!



ホームページアクセスランキング

- 1 麒麟の城 小牧山城
- 2 小牧の推奨品
- 3 小牧山さくらまつり



会員募集

小牧市観光協会では会員を募集中です。業種は問いません。ぜひ、この機会にご入会ください。詳しくは、

☎0568-39-6123

・事務局員 募集中! 詳しくはHPをご確認ください

【新会員の紹介】令和6年度に新しく会員になった皆さんです。よろしくお願いします!
(株)エースペカリー/(株)ナカシロ 天然温泉こまき楽の湯/ラウンジフィロメナ 心香堂/Waibeeeee(ワイバー)/イノベーションストーリー(株)(Dora café三幸)
【会員紹介リレーが始まります!】
会員の皆さんの親睦、連携などを目的に紙面上で皆さんを紹介していきます! 順次、スタッフが訪問しますので、よろしくお願いいたします!

編集後記

小牧市観光協会会報誌も会員の皆さまに支えられて第3号を発行することができました。令和7年は小牧市制70周年の年、そして来年令和8年は再び大河ドラマに戦国時代が戻ってきます。その名も「豊臣兄弟」! 否が応にも小牧山城の登場を期待してしまいます。より多くの方に小牧の魅力を知っていただけるチャンスを見逃さずPRしてまいりますので、皆さまからの観光情報などお待ちしております!

夢と光と

小牧市観光協会会報誌

Vol.3

令和7年4月1日発行

発行:一般社団法人小牧市観光協会

住所:小牧市中央1-260 電話:0568-39-6123